

独立行政法人北方領土問題対策協会の平成16年度の業務実績に関する項目別評価表

中期計画の各項目	評価項目 (16年度計画の各項目)	指標	評価基準または評価の観点				実績	自己評価	分科会評価		評価理由
			A	B	C	D			指標	項目	
1 業務運営の効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置 一般管理費(人件費を除く。)について、中期目標の最終年度(平成19年度)における当該経費の総額を、特殊法人時の最終年度(平成14年度)に対して、13%削減する。	1 業務運営の効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置 中期計画の削減目標を達成するため、連絡会議等を活用して効率化を推進する体制を充実させることととも、事務マニユアルの作成、電子媒体の活用による文書のペーパーレス化等を推進する。	・効率化状況					A	A	A		
業務経費については、毎年度、前年度比1%の経費の効率化を図る。	さらに、業務における経費の効率化を図るため、各種支援事業における節約の呼びかけ、効果が著しく低下した行事等の見直し・廃止、新規事業をおこなう際のスクラップ等を励行する。						A	A	A		

[単位:百万円]

予算額	実績額
(H14)	56
H15上半期	39
H15下半期	30
H16	29
H17	57
H18	54
H19	52
	49

予算実施計画策定に当たり、各担当係毎に事業内容を詳細に検討し、積み上げ方式により、より計画をたて、目的意識、コスト意識を高めることにより、事務の効率化を図った。役員間、事務局・札幌事務所間の緊密な意思疎通、円滑、効果的な連絡・事務処理の実現を図るため、役員会(2回)、理事会(1回)、常任理事会(3回)、事務局幹部会(毎週)を開催した。また、各種業務マニユアルの作成、システムの構築等を行った。

[単位:百万円]

H16年度予算額	663
H17年度予算額	645

16年度は、協会直接事業の効率化、県民会議等が実施する返還運動の節約の呼びかけ、県民会議・関係団体・機関の連携、協調を図るための会議等の場において、理解と協力を求めた。また、北対協、道推進委員会が実施する訪問事業(各1回)を同一船舶で実施することにより、船舶にかかるとの経費の削減を図った。

[業務実績報告書P8~9参照]

<p>また、組織の業務遂行能力の充実を図るため、職員を各種研修会へ積極的に派遣するなど職員の能力の向上を図る。</p>	<p>・職員的能力向上のための取組方法、内容が適切か。</p>	<p>職務、給与等の実務研修会に従前どおり職員を派遣するとともに、協会中堅係員研修(JST)を行った。 【業務実績報告書P.78～80参照】</p>	<p>A</p>	<p>A</p>	<p>A</p>
<p>2 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するための取組を遂行するための取組</p>	<p>・各種大会等に提供する支援状況</p>	<p>〔各種大会等に対する支援回数〕 100回以上 90回以上 80回以上 80回未満 上 上 上 上 100回未満 90回未満 80回未満 80回未満</p> <p>・支援事業に係る支援条件、審査状況、支援先こととの支援額等が妥当か。</p>	<p>〔支援実績〕 H15 (参考) 計画 実績 H16 116 129 116 124</p> <p>【業務実績報告書P.37参照】</p>	<p>A</p>	<p>A</p>
<p>2 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するための取組</p>	<p>(1) 国民世論の啓発に関する事項 ① 北方領土返還要求運動の推進 (7) 全国に設置されている北方領土返還要求運動都道府県協議会(以下「県民会議」という。)並びに返還要求運動に取り組み民間団体(以下「北連協」という。)及び北連協加盟団体等が実施する次の事業に対する支援を行う。支援事業の合計は年間で100回以上の水準を保つこととする。 (i) 北方領土返還要求全国大会(開催日：2月7日「北方領土の日」開催場所：東京) (ii) 県民会議が主催する県民大会、講演会、研修会等 (iii) 北連協及びその加盟団体等が開催する現地(根室市)集会、研修会等 (iv) 北方領土返還要求署名活動、街頭啓発、キャラバン、パネル展等北方領土返還要求にかかわるその他の啓発活動</p>	<p>〔支援条件〕 返還運動の事業内容が、北方四島(蘭舞群島、色丹島、国後島、択捉島)の帰属の問題を解決して平和条約締結とついで、北方領土問題について、政府の基本的立場に合致していること。 また、返還運動の推進に寄与していること。</p> <p>〔支援対象〕 県民会議及び北連協幹事団体並びにこれらの集合体等。</p> <p>〔審査状況〕 各事業一律の支援ではなく、事業内容、規模、過去の実績等を踏まえ、年度ごとに事業実施計画を策定し、各事業に要する経費の予定額を決定。事業実施段階において、事業規模等を審査し、支援額を決定している。また、年度当初の予定額を超過する場合は、その理由等を詳細に聴取している。</p> <p>【個別支援実績】 ・県民大会 35回 24,676千円 ・研修会、講演会 20回 4,550千円 ・キャラバン、署名活動 31回 8,408千円 ・パネル展 27回 4,923千円 ・北連協等が行う啓発活動 11回 18,054千円</p>	<p>A</p>	<p>A</p>	<p>A</p>

○ 県民会議ブロック会議を強化するとともに、協議を協議するたための会議を6回開催した。予定は、県民会議のほかに、内閣府、県主催、推進委員、協会の出席を得た。
【業務実績報告書P.41～43参照】

○ 北連協代表者会議
 返還運動を推進する民間団体により構成される北連協の幹事団体の総括・見直し、事業の総括・見直し、課題等を協同の団体との連携強化を図った。上記の通り、各種協議は予定通り開催され、年度当初の事業計画を周知するとともに、県民会議事業等の掌握を行った。また、下半期の会議では、当該年度の総括を行うとともに、次年度について、意見交換を行い、効果的な事業実施に備えた。
【業務実績報告書P.43参照】

(才) 広く国民に北方領土問題及び返還要求運動について、理解と認識を深めるため以下の事業を実施する。
 ○ 標語募集
 ○ 啓発広告塔の維持管理
 ○ ポスター・カレンダーの作成
 ○ 啓発懸垂幕の掲出
 ○ ハンフレット等の啓発用資料・資材の作成等

・目的に照らし、各種事業が予定どおり行われたか。国民の理解と認識を深める工夫を十分したか。

○ 標語募集
 北方領土に関する標語を募集し、インターネットにより、住居、3,492件の応募があり、住居、最賞1点、優秀賞4点、佳作5点の入賞者決定した。入選標語は、各種啓発資料、ポスター・カレンダー等に使用する。また、県民会議、関係団体の理解と認識を深める効果が十分あった。
【業務実績報告書P.44参照】

○ 啓発広告塔の維持管理
 全国主要都市24カ所に設置されている啓発広告塔の維持管理を行った。
【業務実績報告書P.44参照】

○ ポスター・カレンダーの作成
 企画競争により作成し、17年が日魯通好条約署名150年であることから、これを題材にした作品が採用され、県民会議を始め関係機関・団体に配布し、啓発に活用された。
【業務実績報告書P.44参照】

<p>「北方領土を以て見る運動」の一環として、根室地域に建設された啓発施設「北方館」等の充実し、施設に対処する要望等をきめ細かく把握する。</p>	<p>○ 懸垂幕の掲出 2月及び8月強調月間に中央合同庁舎第4号館に啓発懸垂幕を掲出した。 〔業務実績報告書P44参照〕</p> <p>○ 啓発資料・資材の作成 各種啓発資料・資材を計画どおり作成し、原民大会、街頭キャンペーン、パネル展、啓発施設等で効果的に配布し、活用された。 なお、16年度は、北方領土問題をロシア語で解説したパンフレットを作成し、ピザなし交流や啓発事業で利用した。 〔業務実績報告書P45参照〕</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p> <p>○ 北方館 テレビ望遠鏡導入、ポイラーの更新、啓発指導員の配置等施設の充実及び維持管理を行った。 〔意見箱の集約〕 ・大変有意義であった 54.3% ・有意義であった 42.2% ・有意義でなかった 0% ・特になし 3.5%</p> <p>○ 別海北方展望塔 ランドサット衛星画像パナールの作成、地震被害による破損した床・内装工事等施設の充実及び維持管理を行った。 〔意見箱の集約〕 ・大変有意義であった 61.9% ・有意義であった 23.8% ・有意義でなかった 0% ・特になし 4.8% ・無回答 9.5%</p> <p>○ 羅臼国後展望塔 啓発指導員の配置、トイレ及び維持管理を行った。 〔意見箱の集約〕 ・大変有意義であった 56.5% ・有意義であった 36.2% ・有意義でなかった 1.5% ・特になし 4.4% ・無回答 1.5% 〔業務実績報告書P45～46参照〕</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p> <p>○ 青少年や教育関係者に対する啓発の実施 (7) 返還要求運動の「後継者対策」を重点的に推進するため、全国の青少年、教育関係者等に対して、本問題への理解と関心を深めてもらうため、以下の事業を開催する。</p>	<p>○ 青少年や教育関係者に対する啓発の実施 (7) 返還要求運動の「後継者対策」を重点的に推進するため、全国の青少年、教育関係者等に対して開催する。</p>
<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 根室地域の以下の啓発施設にある展示資料等を充実させるとともに、意見箱の意見の集約を行い来館者へのサービス向上に努める。 ○ 北方館（相室市） ○ 別海北方展望塔（別海町） ○ 羅臼国後展望塔（羅臼町）</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 青少年や教育関係者に対する啓発の実施 (7) 返還要求運動の「後継者対策」を重点的に推進するため、全国の青少年、教育関係者等に対して開催する。</p>	<p>○ 青少年や教育関係者に対する啓発の実施 (7) 返還要求運動の「後継者対策」を重点的に推進するため、全国の青少年、教育関係者等に対して開催する。</p>
<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>
<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>
<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発施設の展示資料等が充実したものの結果、来館者のサービス向上したか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>	<p>○ 啓発の効果を上げるため、研修内容・方法が適切なものとなっているか。</p>

